

社会福祉法人飯島町社会福祉協議会

令和7年度 事業報告書

1 活動の基調

ともに生きる福祉のまちづくり

2 活動の総括

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが居場所と役割を持ち、多様な個性を認め合い、「お互いさま」が当たり前となる地域共生社会の実現を目指して活動を進めてきた。

一人暮らし世帯や高齢者世帯の増加、家族支援機能の弱体化が進む中、権利擁護や身寄りのない方への支援について研究を深め、地域の実情に応じた支援体制の検討をおこなった。

昨年度のアウトリーチ活動を通じて得た情報をもとに、「気にかける地域づくり」と題して講演会を実施し、各種団体の長や住民の皆様と一緒に地域づくりの視点や重要性について学び、統一した見解を図った。

多様な主体との協働や多世代交流の推進として、ふれあい広場や社会福祉大会、上伊那ブロックボランティア交流研究集会では、中学生をはじめ幅広い年齢層の皆様がボランティアとして協働し盛会に開催することができた。また、イベントに合わせて「ふれあいカフェ」を企画し、多くの皆様が交流することができた。

介護保険事業では、ICT(情報通信技術)の活用を進めると共に、介護技術や知識の向上に取り組み、利用者一人ひとりに合わせた支援の充実と、業務の効率化につなげることができた。

こまくさ園では、新たに引きこもりがちな方を対象とした在宅支援型サービスを展開した。地域福祉事業や障がい福祉事業へも管理システムを導入し、ICT化を推進することで、業務効率の向上とサービスの質の向上につなげることができた。

3 法人の運営(1100)

(1) 会議等の開催

① 理事会の開催

令和7年6月5日

令和6年度事業報告及び決算報告について

評議員選任・解任委員の選任について

評議員の推薦について

令和7年6月20日

会長、副会長の選出について

令和7年12月18日

一般会計補正予算について

契約職員給与規程の一部を改正する規程について

令和8年3月24日

令和8年度事業計画及び一般会計予算について

一般職員給与規程等の一部を改正する規程について

② 評議員会の開催

令和7年6月20日

令和6年度事業報告及び決算報告について

飯島社会福祉協議会理事及び監事の選任について
令和7年7月28日

事業計画及び一般会計予算について
令和7年12月23日

一般会計補正予算について
契約職員給与規程の一部を改正する規程について
令和7年3月26日

令和8年度事業計画及び一般会計予算について
一般職員給与規程等の一部を改正する規程について

③ 監査の実施

令和7年5月23日
令和6年度事業報告及び決算監査

令和7年11月12日
令和7年度上半期事業報告及び中間監査

④ 地域福祉推進委員会の開催

令和7年6月26日
地域福祉推進員の役割、社協事業の説明、会費収納依頼

⑤ 評議員選任・解任委員会の開催

令和7年6月12日、令和8年3月5日
評議員の選任について

⑥ 飯島町社協福祉サービスにおける苦情解決に関する取り組み

令和7年11月21日 第三者委員会を開催し、8件の苦情要望を報告
苦情の内訳

・事業及びサービス内容について …2件 ・職員の対応について …4件
・運転について …2件

(2) 社会福祉協議会表彰の実施

表彰式: 令和8年1月25日(日)午後1時30分 (受賞者5名及び1団体出席)

表彰規程第2条該当者8名に表彰状を贈呈

表彰規程第3条該当者2名及び2団体に感謝状を贈呈

(3) その他の事業

① 日本赤十字社飯島町分区の活動

○令和7年4月11日及び令和8年3月18日 奉仕団役員会議

・5月22日 飯島町分区奉仕団連絡会議

・8月17日 奉仕団講習会「包装食袋を使った炊き出し」及び「身近な応急手当」

・8月31日 町防災訓練に併せて行う炊き出し訓練(飯島区、本郷区、七久保区)

○国内外の大規模災害の被災者への義援金・救済金の募集 (実績額:84,802円)

② 長野県共同募金会飯島共同募金委員会の活動

○4月16日 5団体へ令和5年度「安心・安全な町づくり活動支援公募配分事業」目録贈呈

団体名	事業名	内容	配分金
本郷公民館	防災物品整備事業	ヘッドライト、ヘルメット、救急セットほか	134,000円
本郷第一自治会	防災物品整備事業	サーキュレーター、ポータブル電源	190,000円

○10月～11月 赤い羽根募金、12月 歳末助け合い募金を実施

○令和6年度「安心・安全なまちづくり活動支援公募配分事業」募集 2団体申請

(4) 社会福祉協議会の会員と会費

会員区分			令和7年度	令和6年度	比較
一般会費	1,500円	件数	2,342 件	2,355 件	▲ 13 件
		金額	3,513,000 円	3,533,000 円	▲ 20,000 円
特別会費	3,000円	件数	38 件	41 件	▲ 3 件
		金額	114,000 円	123,000 円	▲ 9,000 円
	5,000円	件数	11 件	10 件	1 件
		金額	55,000 円	50,000 円	5,000 円
	10,000円	件数	5 件	6 件	▲ 1 件
		金額	50,000 円	60,000 円	▲ 10,000 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	3,500 円	500 円	3,000 円
小計	件数	55 件	58 件	▲ 3 件	
	金額	222,500 円	233,500 円	▲ 11,000 円	
賛助会費	3,000円	件数	28 件	28 件	0 件
		金額	84,000 円	84,000 円	0 円
	5,000円	件数	35 件	33 件	2 件
		金額	175,000 円	165,000 円	10,000 円
	10,000円	件数	23 件	23 件	0 件
		金額	230,000 円	230,000 円	0 円
	その他	件数	1 件	1 件	0 件
		金額	50,000 円	50,000 円	0 円
小計	件数	87 件	85 件	2 件	
	金額	539,000 円	529,000 円	10,000 円	
総計		件数	2,484 件	2,498 件	▲ 14 件
		金額	4,274,500 円	4,295,500 円	▲ 21,000 円

(参考)過去5年間の比較

件/円

年度		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
一般会費	件数	2,403	2,374	2,379	2,355	2,342
	金額	3,604,500	3,561,000	3,568,500	3,533,000	3,513,000
特別会費	件数	84	70	65	58	55
	金額	300,500	260,500	262,500	233,500	222,500
賛助会費	件数	67	81	83	85	87
	金額	415,000	513,000	514,000	529,000	539,000
総計	件数	2,554	2,525	2,527	2,498	2,484
	金額	4,320,000	4,334,500	4,345,000	4,295,500	4,274,500

4 地域福祉事業

(1) 地域福祉サービス事業(1120)

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民が地域の中でつながり合い、誰もが自分らしく、いきいきとした暮らしを送ることができるような地域づくりを実施

【【町補助】:町補助事業、【町受託】:町受託事業、【県受託】:県受託事業、【県社協受託】:県社協受託事業】

① 第33回飯島町ふれあい広場の開催

○10月19日(日)地域福祉センター石楠花苑駐車場にて開催

○ふれあいマーケット28店舗、ふれあいステージ12組の個人・団体参加、来場者数約1,600名

※中学生をはじめ、ボランティアさんの“力”をととても感じる「ふれあい広場」となった。

② 季節の会の開催

○出かける場所が限られた方たちを対象に、季節に併せた外出、買い物の機会を提供した。

回	期 日	内 容	参加人数
1	6月6日	かんてんぱぱミュージアム見学・買い物	8人
2	9月19日	駒ヶ根シルクミュージアム見学・買い物	9人
3	12月24日	お買い物ツアー(中川チャオ・シャトレーゼ)	6人
4	3月3日	新年会を兼ねた糸ぐるまとの交流昼食会	14人
合 計			37人

③ 福祉教育の推進

○町内小中学校と連携し、教育課程に基づいた福祉教育の推進とプログラムの提供を行った。

(ア) 夏休み福祉体験

8月1日:手話ダンス(飯中1名、飯小8名、放デイはばたき5名 参加)

春休み福祉体験教室

3月27日:声の輪ボランティア体験 広報録音(飯小4名 参加)

(イ) 認知症サポーター養成講座

6月2日 飯島中学校3年生60名受講

(ウ) ふるさとフェスin飯島

11月21日 社協ブース「社協の仕事」「認知症について」講話

④ 日常生活用具貸与事業

○一時貸出及びお試し貸出

用具名	令和7年度	令和6年度	年度末保有数	当期処分数
車イス	15回	11回	10台	0台
ポータブルトイレ	14回	9回	6台	0台
歩行器	3回	7回	3台	0台
シルバーカー	0回	1回	3台	0台
杖	0回	1回	4本	0本
シャワーベンチ	1回	1回	4台	0台

⑤ 心配ごと相談所の開設

○民生児童委員には「歩く心配ごと相談所」として毎月訪問して話を聞いてもらい、定例民生児童委員協議会で報告してもらい必要な機関に繋いだ。また社協職員が随時、電話や来苑者の対応を行った。

⑥ 弁護士・司法書士無料法律相談

○弁護士及び司法書士による無料法律相談を年6回実施した。

開催日	担当相談員	相談件数
4月16日(水)	及川裕貴弁護士	4件
6月18日(水)	出崎未那子司法書士	4件
8月20日(水)	青木謙一弁護士	6件
10月1日(水)	「法の日」無料法律相談司法書士	1件
12月17日(水)	坂井活広弁護士	5件
2月18日(水)	小林美穂司法書士	3件
合計		23件

⑦ 金銭管理・財産保全サービス事業

○相談 3件

○新規契約 1件

○サービス利用者 7名(うち金銭管理5名、財産保全両契約2名)

11月21日 金銭管理財産保全事業運営監視委員会

⑧ 日常生活自立支援事業

○相談3件

○サービス利用者 2名

⑨ 信州パーソナル事業(自立相談支援事業)

○初期相談 5件

○ケース会議 12回、支援会議 35回

○まいさぼへの連絡 45件

- ⑩ 法人後見受任に向けた研修・研究
 ○上伊那成年後見センター主催の会議・研修会に参加

- ⑪ 戦傷病没者追悼式の実施 【町補助】
 ○期日：7月4日(金) 52名(遺族20名、来賓32名、保護者等0名)
 ○会場：飯島町文化館 大ホール

- ⑫ 福祉バス(やすらぎ)運行事業 【町補助】
 ○元気アップ講座や季節の会、いちいの会の外出などで運行

年度	延運行回数	延利用者数
令和7年度	51回	633名
令和6年度	42回	529名

- ⑬ 住民支えあいマップの更新 【町補助】
 ○24自治会で作成・更新

- ⑭ やらまいか講座の開催

回	期日	内容等	参加者数
1	5月24日	里山散策	11名
2	10月7日	一緒に書き取りしませんか	6名
3	2月20日	食器のリサイクルについて考えよう	2名
4	3月23日	折り紙講座	16名
合計			35名

- ⑮ フードバンク開設
 ○町内外の個人、団体、企業等から35件ほどの寄付
 ○「食糧支援の日」(定期開催)を年6回実施、延べ112名利用
 ○定期開催以外の食糧支援は延べ34名利用

(2) 共同募金配分金事業(1130)

- ① 第12回飯島町社会福祉大会の開催
 ○令和8年1月25日(日) 飯島町文化館大ホールにて開催
 ○表彰状・感謝状の贈呈式
 ○講演会：「認知症予防 寄席」～一生涯笑害無し～
 講師：(財)日本レクリエーション協会・公認指導者インストラクター 宮下泰広 氏
 ○発表会：飯島中学校3年生「これまでの福祉ボランティア活動報告」 ※ビデオ発表

- ② ふれあいいいききサロン等の開催支援
 ○21自治会、延べ204回開催(延べ1,942名参加)
 コロナ禍前のH30年は18自治会、延べ155回(延べ2,272人)開催。回数は増えているが参加する人は減少している。高齢化で来ることができなくなった、居場所が増えたことで分散している。

- ③ 社協報「ふくし」・ボランティア情報誌「さくらそう」の発行、ホームページの充実
 ○社協報・ボランティア情報誌の発行 年4回(4・7・10・1月)
 ○ホームページの更新、ボランティア活動やイベントのお知らせなどを掲載
- ④ 福祉教育普及校の指定事業
 ○飯島中学校を指定
- ⑤ 福祉団体補助金配分事業
 ○12団体に440,000円補助
- ⑥ 認知症見守り支援事業“いいじまのこっころ隊”構築に向けて
 ○第1回勉強会「認知症を正しく知ろう」 講師:つどいのクリニック柿田充弘医院長
 ○第2回勉強会「認知症介護者の思い」
 講師:飯島駐在所櫻井諒所長、千寿園横山ちはる介護支援専門員
 ○第3回勉強会「介護・福祉サービスについて学ぼう」講師:飯島町包括支援センター職員
 ○9月18日 “いいじまのこっころ隊”推進委員会設置準備委員会開催⇒検討委員会に
 ○3月24日 “いいじまのこっころ隊”検討委員会において、実施要綱、推進委員会規定を確認

⑦ 「ふれあいカフェ」の開催

回	期日	場所	内容	協力スタッフ	参加人数
1	7月27日	さくらさくよ	飯島の朝市	糸ぐるま	40名
2	9月20日	さくらさくよ	飯島の朝市	上伊那まなびのネットワーク	8名
3	11月15日	飯島町文化館	上伊那ブロックボランティア 交流研究集会	飯島町食生活改善推進協議会	180名
4	1月25日	飯島町文化館	社会福祉大会	飯島町食生活改善推進協議会	100名
5	2月14日	町の駅いいちゃん	共生フェス	商工会女性部	80名

(3) ボランティアセンター事業(1140)

- ① ボランティアセンター運営委員会の開催
 ○令和7年5月9日 第1回運営委員会
 ○令和7年8月21日 第2回運営委員会
 ○令和8年3月25日 第3回運営委員会

② ボランティア団体の活動支援

(ア) 登録ボランティアの状況

個人:71名、団体:34団体(594名)

(イ) 朗読奉仕「声の輪」グループ

○「声の広報」(いいじま未来飛行、社協報ふくし)をCDに録音、ご自宅へ配達

(ウ) いいじまおもちゃ図書館活動

○毎月第1・3土曜日 コスモス園でボランティアグループ糸ぐるまのおもちゃ貸し出し

(エ) 傾聴ボランティア活動

○活動中止

(オ) 絵手紙クラブ

○毎月1回、会議室を会場に絵手紙を書く。

(カ) ニットソーイング

○毎月1回、会議室を会場にニットソーイングを楽しむ。

○ふれあい広場にて作品を販売し、売上金の一部を社協へ寄附

(キ) 健康麻雀

○毎週水曜日を中心に会議室を使って、仲間づくり、閉じこもり予防、生きがいをづくりとして活動

③ ボランティアの発掘と養成

○やらまいか講座の開催(再掲)

④ ボランティア交流会

○町内で活動する団体・個人のボランティアが一堂に会し、情報交換や交流の機会を持った。

令和8年3月20日 飯島成人大学センターにて開催。参加者:15名参加

⑤ ふれあい広場にてボランティアの紹介

○地域福祉センター石楠花苑エントランスホールにて活動を紹介

⑥ 第39回上伊那ブロックボランティア交流研究集会

○令和7年11月15日 飯島町文化館にて開催。参加者:180名

⑦ 「社協ありがとうカード」事業

○ボランティア活動をした方に、感謝の意をこめて、カードにポイントを押印して30ポイントまたは50ポイントたまったところで、こまくさ園の商品と交換した。

また、今年度で終了のため3月末時点の残りポイントをトイレトペーパー等と交換した。

30ポイント交換 22名 50ポイント交換 61名

30ポイント以下交換 64名

⑧ 安心コール事業

○ボランティアが電話にて安否確認

利用者5名、ボランティア12名

過去3年と比較したところ、利用者とボランティアの数に大きな増減はない。

(4) 有償福祉サービス事業(1150)

① 有償サービス事業の推進

(ア) 家事援助サービス、身体介助サービス及びその他のサービス

主なサービス内容:草取り、宅内掃除・整理整頓、食事作り、買い物、ゴミ出し、身の回りの世話

	実利用者数	延べ利用回数
令和7年度	5名	29回
令和6年度	5名	66回

(イ) 運送サービス(道路運送法第9条許可事業)

利用内容: 上下伊那地域への通院、入退所など

	実利用者数	延べ利用回数
令和7年度	0名	0名
令和6年度	0名	0回

(ウ) 福祉車両貸渡(車いす車)事業

利用内容: 上下伊那地域への通院、入退所など

	実利用者数	延べ利用回数	延走行距離	合計燃料代
令和7年度	23名	69回	1795km	26,800円
令和6年度	13名	53回	1618km	24,150円

(5) 資金貸付事業(1160)

① 厚生資金貸付事業

新規0件

貸付希望相談 7件

年度	前期末貸付合計	貸付件数	貸付額	償還額	不納処理	貸付残高
令和7年度	172,000円	6件	0円	17,000円	0円	155,000円
令和6年度	280,000円	14件	113,000円	221,000円	0円	172,000円

② 県社協「生活福祉資金貸付制度」の斡旋、相談

貸付希望相談 0件

5 受託事業

(1) 元気アップ講座事業(1220) 【町受託】

○65歳以上の希望者で、飯島成人大学センターと七久保林業センターでそれぞれ週1回開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	回数	平均
地区名	飯島	53	64	73	97	54	66	79	78	72	75	72	855人	48回	17.8人
	七久保	52	54	48	62	38	55	68	53	59	60	40	638人	49回	13.0人
合計	105	118	121	159	92	121	147	131	131	135	112	121	1,493人	97回	15.4人
令和6年度	60	128	112	115	84	111	134	119	125	117	120	109	1,334人	96回	13.9人

(2) 生活支援体制整備事業(1221) 【町受託】

○住民一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるように、地域資源のマッチング、掘り起し多様な主体が連携・協力する地域づくりを推進した。

① 地域資源の開発

○令和8年1月13日 ボランティア養成講座 参加者21名

○令和8年2月18日 認知症サポーター養成講座 参加者18名

○令和8年3月4日 認知症サポーターステップアップ講座 参加者11名

② ネットワーク構築

○生活支援体制整備事業の再認識として、気にかけて地域づくり講演会と題して3回講演会を実施。
各種団体の長や参加者が集まり、仕組みづくりではなく地域づくり。そして、介護予防の効果を高めるには地域活動の後押しや地域づくりの視点が重要と認識を統一した。

○令和7年5月20日 第1回 講師:「ご近所福祉クリエイター 酒井保氏」※3回とも同じ講師

○令和7年6月11日 第2回

○令和7年10月20日 第3回

③ ニーズと取組みのマッチング

○いちいの会といきいきサロンの交流会。

それぞれの活動内容や課題を共有できた。

④ こすも清流の会

○65歳以上の希望者で、越百園にて月2回開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	回数	平均
令和7年度	17	19	16	17	17	18	18	19	3	17	17	12	190人	24回	7.9人
令和6年度	10	16	13	15	14	16	17	16	20	16	19	17	189人	23回	8.2人

⑤ 見守り・声かけボランティア

○ボランティアさんが月に1回程度ご自宅に伺って、顔を合わせてお話しをお聴きました。

協力員:18名 利用者:5名(登録者:11名) 実績件数:49回

⑥ エコープ飯島店の閉店に伴い、買い物が困難な方たちへの支援

○買い物ツアー 町内の店をバスで巡る。 1回目12人、2回目9人 参加

○「飯島の朝市」開催 6月、7月、9月と3回の開催

※当初は賑わいを見せたが、食糧品の買い物は日々のことであり、月1回の買い物ツアーや朝市で賄えるものではなく、販売車や通販など利用される様子もうかがえ、終了とした。

(3) 地域福祉センター管理事業(1240)

【町受託】

業務委託・保守内容

項目	内 容	金 額
業 務 委 託 ・ 保 守	電気保安全管理	260,496円
	消防設備点検	473,000円
	建築物定期検査	84,260円
	防火扉定期検査	82,500円
	じゅうたんクリーニング・受水槽清掃	165,385円
	合計	1,065,641円

(4) 救急医療情報キット事業(1270) 【町受託】

配布及び記載支援実施状況

年度	更新支援	新規支援	新規配付	合計
令和7年度	331件	4件	0件	335件
令和6年度	373件	0件	0件	373件

(5) ひきこもり相談支援体制業務(1280) 【町受託】

○町地域福祉係をはじめ、サポステ、まいさぼ、学び舎等関係機関と連携を取りながら、定期的な関係機関会議、つなぐ会などで情報共有、支援会議などに出席
また居場所での情報収集やミーティングに参加

○月1回定例相談日：毎月第2水曜日（計12回実施・2名利用）

○相談件数実人数17名、延べ人数135名

○研修及び居場所として「伊藤ひより」コンサート開催 58名来場

(6) 子どもの学習・生活支援(1281) 【県受託】

○県より信州パーソナルサポート事業として、生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援を行った。
教育委員会・各学校への事業の説明、学習支援サポーターの養成・研修を行うとともに、支援を必要とする家庭へ学習支援協力員派遣の調整をした。

○小学生～高校生5人（小学生2名、中学生2名、高校生以上1名）に計77回実施
（うち新規1名、再開3名）

(7) 福祉事務所未設置町村相談業務(1282) 【町受託】

○相談者に対して内容に応じて他機関と連携し支援

○アウトリーチ(※)等で相談者の生活支援等を行った。また、状況確認や混乱を整理できるようにした。

※アウトリーチ…必要な助けが届いていない人に支援機関などの側からアプローチして支援を行なうこと。

○相談者 53名(延べ207回)

(内訳：生活困窮92名、就労支援108名、生活支援7名)

○食糧支援 延べ人数112名

6 介護保険事業の経営(1300)

(1) 居宅介護支援事業(1310)

○月平均の1人あたりの担当人数 41.4件/人

○1年間算定要件を満たし、特定事業所加算Ⅲを維持できた。

① 事業所の概要

事業所の種類	指定居宅介護支援事業所
事業所名	飯島町社協指定居宅介護支援事業所
指定年月日	平成11年7月30日（令和8年3月30日指定更新）
指定番号	2072400035
人員体制	5名（常勤換算 3.3人）

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりの要介護度別平均利用数及び延利用数）

年度	事業対象者	予防	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	月平均	延利用数
令和3年度	8.0人	33.5人	49.9人	30.2人	21.1人	12.0人	10.0人	172.1人	2,066人
令和4年度	9.0人	39.1人	44.4人	34.8人	21.8人	11.3人	5.8人	173.1人	2,077人
令和5年度	9.2人	33.8人	48.6人	25.6人	17.8人	11.3人	7.8人	154.1人	1,850人
令和6年度	10.1人	37.7人	49.8人	27.5人	13.6人	11.3人	6.1人	155.3人	1,863人
令和7年度	0.0人	36.3人	43.1人	29.8人	13.7人	7.2人	2.9人	136.8人	1,642人

③ 介護者元気回復事業の開催

元気回復事業は、感染対策を講じながら予定通り開催できた。

回	開催日	内 容	参加者数
1	6月26日	みはらしファームジャム作り	7名
2	9月29日	フラワーアレンジメント	9名
3	12月2日	かじかの湯「陶芸体験」	11名

(2) 訪問介護事業(1320)

○総体的に利用人数や訪問回数が減少した。加えて、介護度の軽い総合事業の方の利用が増え、身体介護の依頼が減少した。

○特定事業所加算Ⅱの要件を満たし維持できた。

○月1回のミーティングの際に、研修会を実施した。また、上伊那ブロックの外部研修にも積極的に参加し、知識・技術の研鑽に努めた。

① 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)訪問介護事業所
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	訪問介護 平成11年10月29日（令和2年4月1日指定更新）
	日常生活支援総合事業（令和5年4月1日指定更新）
指定番号	2072400209
人員体制	6名（常勤換算 3.2人）

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

年度	総合	身体	生活	混合型	実人数	月平均	延回数
令和3年度	72回	293回	60回	22回	39人	447回	5,369回
令和4年度	42回	164回	59回	90回	43人	355回	4,237回
令和5年度	40回	145回	69回	60回	39人	314回	3,768回
令和6年度	46回	157回	49回	49回	36人	301回	3,623回
令和7年度	66回	112回	41回	39回	30人	258回	3,090回

(3) 通所介護事業(1330)

- 介護度3以上になると施設入所の方が多く利用者減となるが、新規依頼も多数あった。
- 歩行維持希望される方が多く歩行器を追加購入した。(介護度のついた希望者に個別訓練実施)
- 地域ボランティア(中学生、獅子舞、音楽レク、書道、蓄音機による音楽鑑賞等)を招いた。
- 地域密着運営推進会議の開催
 - ・2回開催(5月26日、10月31日)
 - ・通所介護の事業報告、地域を交えた運営等について報告した。

① 事業所の概要

事業所の種類	指定(介護予防)地域密着型通所介護事業所
事業所名	飯島町デイサービスセンター石楠花苑
指定年月日	地域密着型通所介護 令和2年11月1日指定 総合事業 平成18年4月1日指定 (平成30年4月1日指定更新)
指定番号	2092400247(地域密着型)、2072400266(総合事業)
人員体制	12名(常勤換算 9.0人)

② サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数)

年度	総合事業	地域密着	実人数	月平均	延利用数
令和3年度	79.4人	393.2人	59.6人	472.6人	5,250人
令和4年度	89.7人	355.6人	47.2人	445.4人	5,345人
令和5年度	81.8人	347.6人	44.0人	429.5人	5,154人
令和6年度	125.7人	373.6人	64.3人	499.4人	5,993人
令和7年度	128.6人	343.7人	64.0人	472.4人	5,669人

7 障害福祉サービス事業(1400)

(1) 特定相談支援事業(障害児相談支援含む)(1410)

- 管理システム導入より、業務の効率化が出来た。
- 相談支援専門員の養成研修を受講し、新しく1名の養成が出来た。

① 事業所の概要

事業所の種類	特定相談、障害児相談
事業所名	こまくさ指定相談支援事業所
指定年月日	平成25年3月25日指定 (令和7年3月25日更新)
指定番号	2032400059(特定相談)、2072400050(障害児相談)
人員体制	5名(常勤換算 1.2人)

② サービスの提供状況 (1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数)

	契約数	特定相談	障害児相談	月平均	延利用数
令和3年度	53人	10.6人	1.4人	12.0人	144人
令和4年度	53人	10.8人	0.9人	11.7人	141人
令和5年度	51人	9.4人	1.8人	11.2人	134人
令和6年度	56人	10.2人	2.8人	13.0人	156人
令和7年度	53人	11.9人	3.2人	15.1人	181人

(2) 居宅介護事業(ホームヘルパー派遣)(1420)

- 利用人数や一人当たりの訪問回数が増えた。自立支援へ向けた取り組みを計画に位置付け、指導をしながらも実施する家事支援については、身体介護の算定が可能となり件数が増えた。
- 特定事業所加算Ⅱの要件を満たし維持できた。

① 事業所の概要

事業所の種類	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護
事業所名	飯島町社協指定訪問介護事業所
指定年月日	平成18年10月1日（令和6年10月1日指定更新） ※同行援護は、平成31年1月1日指定
指定番号	2012410011
人員体制	6名（常勤換算 3.2人）

※職員体制、営業日等については介護保険事業の訪問介護事業と同じ

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用回数及び延利用回数）

年度	身体	家事	同行	移動	実人数	月平均	延回数
令和3年度	15.3回	49.0回	4.8回	12.5回	8.5人	81.6回	981回
令和4年度	19.8回	62.6回	3.2回	12.0回	12.4人	97.6回	1,173回
令和5年度	19.0回	60.0回	3.0回	11.0回	12.0人	97.8回	1,126回
令和6年度	23.0回	60.0回	3.0回	10.0回	10.0人	96.0回	1,148回
令和7年度	40.0回	85.0回	2.0回	7.0回	13.0人	140.0回	1,669回

③ ママサポート事業

	実利用者数	延べ利用回数
令和7年度	0名	0回
令和6年度	2名	16回

(3) 就労継続支援B型事業(1430)

- 平均工賃は36,606円(令和6年度:36,719円)で3万円以上の確保が出来た。
- 在宅支援型のサービス利用は、2名だった。
1名については、他事業所へ通所が出来るようになり、もう1名は通所に切り替えることが出来た。

① 事業所の概要

事業所の種類	就労継続支援B型
事業所名	地域自立支援事業所こまくさ園
指定年月日	平成21年3月31日（令和3年4月1日指定更新）
指定番号	2012400053
人員体制	10名（常勤換算 5.8人）

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数）

	契約者数	1日平均	月平均	延利用数
令和3年度	20人	16.6人	323.0人	3,876人
令和4年度	21人	17.8人	359.8人	4,317人
令和5年度	21人	15.3人	351.5人	4,218人
令和6年度	22人	13.4人	304.8人	3,658人
令和7年度	21人	15.4人	351.8人	4,221人

(4) 生活介護事業所はばたき(1440)

- 施設入所や将来を見据えたショート利用の方が増え、利用者数減少した。
- 生活の中で自分でできることができるよう支援(挨拶、言葉やジェスチャーで気持ちを伝える等)
- 管理システム導入より、業務の効率化が出来た。

① 事業所の概要

事業所の種類	生活介護
事業所名	生活介護事業所はばたき
指定年月日	令和4年4月1日指定
指定番号	2012400277
人員体制	5名(常勤換算 4.0人)

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数）

年度	生活介護	タイムケア	月平均	延利用数
令和3年度	232.5人	20.3人	252.8人	3,034人
令和4年度	246.3人	0.6人	246.3人	2,953人
令和5年度	243.4人	1.8人	243.4人	2,921人
令和6年度	249人	2.2人	249人	2,990人
令和7年度	240人	0人	240人	2,888人

(5) 放課後等デイサービス事業(1450)

- 個性に応じたニーズ、年齢層に応じて柔軟に対応した。
- 長期休み(春、夏、冬休み)に外出し、外食を実施し社会体験をした。
- 定員の10名はほぼ満員
- 管理システム導入より、業務の効率化が出来た。

① 事業所の概要

事業所の種類	放課後等デイサービス
事業所名	放課後等デイサービスはばたき
指定年月日	令和3年8月1日指定
指定番号	2052400237
人員体制	5名以上

② サービスの提供状況（1ヶ月あたりのサービス別平均利用人数及び延利用人数）

年 度	授 業 日	休 業 日	タイムケア	月 平 均	延利用数
令和3年度	32.8人	12.8人	0人	46人	552人
令和4年度	72人	25.6人	0人	97.7人	1,173人
令和5年度	125.1人	52人	0人	178人	2,137人
令和6年度	123.5人	40.8人	0人	164.4人	1,973人
令和7年度	132人	31.9人	0人	163人	1,967人